

# JXTGエネルギーの中期環境経営計画 および長期環境目標

当社は、JXTG グループ理念、行動基準に定める「環境保全」の実現を目指し、2017～2019 年度の中期環境経営計画および 2030 年度の長期環境目標を下記の通り策定した。

中期環境経営計画は、以下の 6 つの基本的な考え方を踏まえ、3 つの重点テーマ「低炭素社会の形成」「循環型社会の形成」「環境保全の推進」に沿って具体的な取り組みと目標数値を定めている。

## ＜基本的な考え方＞

- 環境法規制の遵守
- 長期的な視点に立った環境目標（2030年）の設定
- 事業活動における省エネルギー対策と環境配慮型商品による CO<sub>2</sub> 削減
- 資源の循環（廃棄物削減）への対応
- サプライチェーン全体にわたる環境管理体制の強化
- 環境意識の更なる向上

私たちは、「持続可能な社会の形成」を目指し、環境関連法令を遵守するとともに、環境管理体制の充実により、以下に掲げる環境経営計画に取り組みます。

## ＜長期環境目標＞

「製油所等における省エネルギー対策の推進」および再生可能エネルギーを含む「環境配慮型商品の販売・開発推進」により、2030 年度 CO<sub>2</sub> 排出量について、2009 年度比 330 万トン削減を目指す。

## ＜中期環境経営計画＞

重点テーマ	具体策	2019 年度に向けた取り組み内容
I. 低炭素社会の形成	製油所等における省エネルギー対策の推進	・省エネルギー対策の推進により、CO <sub>2</sub> 排出量を 2009 年度比 95 万トン削減
	環境配慮型商品の販売・開発推進	・環境配慮型商品の販売・開発推進により、お客様の CO <sub>2</sub> 排出量を 2009 年度比 115 万トン削減
	水素、再生可能エネルギー事業の展開	・水素ステーションの事業展開 ・公益信託ENEOS水素基金による技術革新への貢献 ・再生可能エネルギー事業の推進
II. 循環型社会の形成	廃棄物削減対策の推進	・ゼロエミッション・プラス（最終処分率 0.5%未満）の維持 ・SSの改造時における既存設備の再利用
III. 環境保全の推進	土壌汚染の調査・対策の推進	・稼働中SSにおける漏洩未然防止対策の推進 ・SS施設日常管理の総点検の強化 ・計画的な土壌調査・対策の継続
	生物多様性保全策の推進	・製油所・製造所における環境整備 ・環境貢献活動の継続
	照明高効率化による環境保全	・事務所照明の高効率化 83% ・SSの新設・改造時における照明のLED化
	環境教育の展開	・グループ社員を対象とした環境教育を継続

（環境安全部 社会環境グループ 武田 光太郎）